

令和4年度(2022年度)高校講座実施報告
(9月分)

令和4年12月6日

●長野県 県立長野吉田高等学校(令和4年9月30日)



講演テーマ:海外との架け橋になるために

講師:国際協力局 気候変動課 楠本汐里 課長補佐

開催形式:対面

●岩手県 県立盛岡第四高等学校(令和4年9月29日)



講演テーマ:外務省の仕事に携わって

講師:国際協力局 気候変動課 大草真紀 課長補佐

開催形式:対面

●岩手県 県立盛岡第一高等学校(令和4年9月28日)

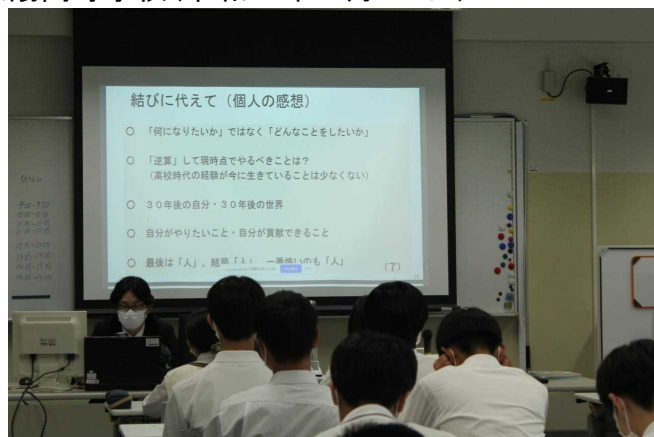


講演テーマ:外務省の仕事に携わって

講師:国際協力局 気候変動課 大草真紀 課長補佐

開催形式:対面

●神奈川県 県立松陽高等学校(令和4年9月26日)



講演テーマ:国際理解・異文化理解と外務省

講師:国際法局 経済条約課 大西篤史 課長補佐

開催形式:対面

●長崎県 県立長崎東高等学校(令和4年9月21日)



講演テーマ:日本外交の一翼を担って

講師:国際協力局 気候変動課 吉井美穂 主査

開催形式:対面

●長崎県 県立諫早高等学校(令和4年9月20日)



講演テーマ: 日本外交の一翼を担って

講師: 国際協力局 気候変動課 吉井美穂 主査

開催形式: 対面

●静岡県 私立沼津中央高等学校(令和4年9月16日)



講演テーマ: 気候変動外交の仕事

講師: 国際協力局 気候変動課 逸見勉 主査

開催形式: 対面

●福島県 県立田村高等学校(令和4年9月15日)



講演テーマ: 気候変動等

講師: 国際協力局 気候変動課 牧野由明 課長補佐

開催形式: 対面

●宮城県 仙台市立仙台高等学校(令和4年9月15日)



講演テーマ:野球から外交へ

講師:大臣官房 G7 広島サミット事務局 伏木光英 課長補佐

開催形式:対面

●福島県 県立郡山高等学校(令和4年9月14日)

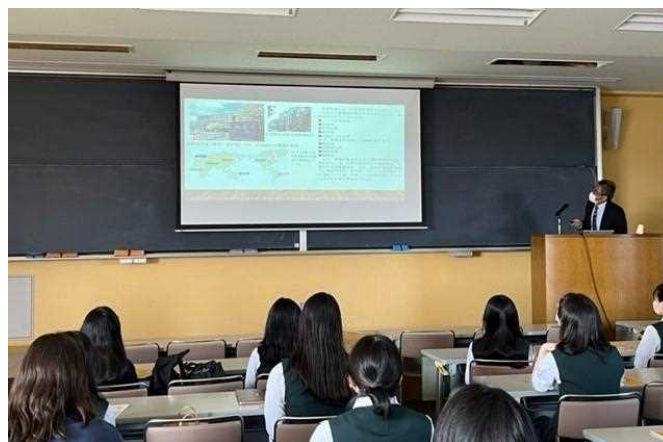


講演テーマ:気候変動等

講師:国際協力局 気候変動課 牧野由明 課長補佐

開催形式:対面

●宮城県 私立仙台育英学園高等学校(令和4年9月14日)



講演テーマ:野球から外交へ

講師:大臣官房 G7 広島サミット事務局 伏木光英 課長補佐

開催形式:対面

●福岡県 県立八幡高等学校(令和4年9月13日)



講演テーマ:国家公務員のキャリアパスと我が国の気候変動外交
講師:国際協力 気候変動課 菊地崇史 主査
開催形式:対面

●福岡県 県立青豊高等学校(令和4年9月12日)



講演テーマ:国家公務員のキャリアパスと我が国の気候変動外交
講師:国際協力局 気候変動課 菊地崇史 主査
開催形式:対面

●鳥取県 私立湯梨浜学園高等学校(令和4年9月9日)



講演テーマ:逆境に打ち勝つ2つの心
講師:在コートジボワール日本国大使館 滝沢仁 一等書記官
開催形式:オンライン

●埼玉県 県立不動岡高等学校(令和4年9月7日)



講演テーマ:ブルネイを軸に外交官の現地業務や生活等について

講師:在ブルネイ日本国大使館 須田敦 参事官

開催形式:対面

●奈良県 県立香芝高等学校(令和4年9月6日)



講演テーマ:外務省のお仕事

講師:大臣官房 総務課 大手紳太郎 主査

開催形式:対面

●兵庫県 私立神戸学院大学附属高等学校(令和4年9月5日)

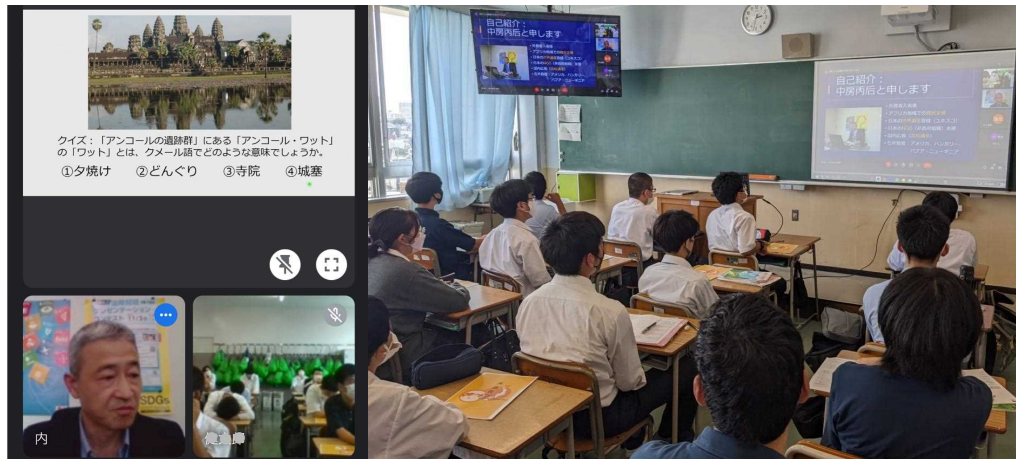


講演テーマ:外務省のお仕事

講師:大臣官房 総務課 大手紳太郎 主査

開催形式:対面

●神奈川県 県立神奈川工業高等学校(令和4年9月1日)



講演テーマ:外務省の仕事について

講師:大臣官房 国内広報室 中房丙后 課長補佐

開催形式:オンライン

参加者からの感想(抜粋)

- ・ 日本大使館は、その国の情報収集だけでなく、日本の文化を伝えたりしていることに驚きました。また、外国で働くにはやはり英語が必須であることがわかったので、まだ自分の夢は具体的に決まっていますが、選択肢が広がるように英語の勉強を大切にしようと思いました。
- ・ 現代における重要な課題である地球温暖化について、より詳しい知識を持つ人の考えなどを聞くことができました。自分の将来についても改めて考え直す機会を与えて貰ったので、非常に有意義な時間でした。
- ・ 中学から英語を学習してきましたが、それが仕事や円滑な外交関係においてどれほど重要なのか、実例や質疑応答を交えてわかりやすく現実味を持って考えることができました。実際にどのような仕組みで、外交関係が行われているか知ることもできました。今後、自分の目標設定も考えながら、外務省や国連などに、もっと興味を向けていきたいと感じました。
- ・ 講師が、自分のやりたいことを諦めなかったことで現在外国とかかわる仕事に就いて充実した毎日を送っていることがよくわかりました。夢をあきらめずに具体的な目標を定めて努力していこうと思いました。
- ・ 外交官の仕事は、任国の習慣や情勢など様々な面に配慮しながらも、日本の情勢や事情とも結びつけて働く、とても頭と忍耐力と人付き合いが重要になる仕事だと思いました。
- ・ 日本と外国の間で、戦争をすることなく私たちが平和に暮らすことができているのは、外交などで、私たちが知らないところで国民が安心して暮らせるような努力をしたり、普段から友好関係を築いたりしているためだとわかりました。

- ・ 外国で働くということは一見すごく壮大な夢だと思っていましたが、実はそうではなく、外国で働きたいという覚悟がある限り、誰でも世界に貢献することができるということがわかりました。もっと世界に貢献できる人材が増えるように、積極的に他国の言語や文化を学んでいきたいと思いました。